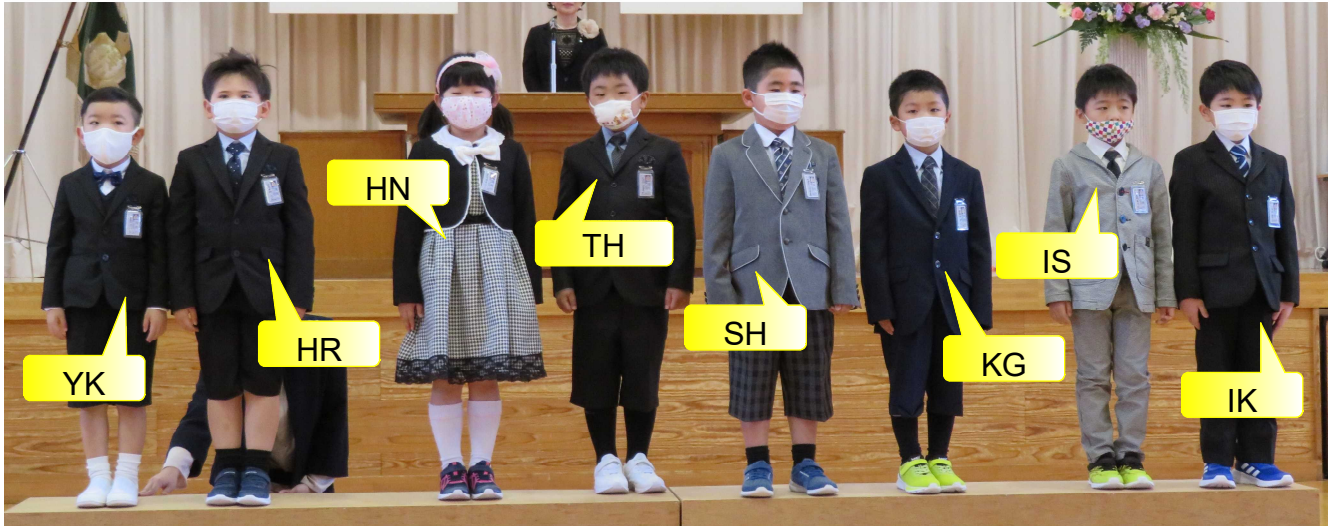


あさなひ

令和3年4月13日(火) No.2

文責：矢田部 瑞穂

R3浅小っ子入学おめでとう!



4月7日(水)浅内小学校に8人のピカピカの一年生が入学してきてくれました。担任の伊藤紀子先生と相澤清子先生の点呼に大きな声で返事をし、立派な姿勢でひな壇に並んだときの写真です。全校児童62名が、全員そろいました。令和3年度の児童の合い言葉は「挑戦」。様々なことを体験し、人に出会い、考え、大きく成長できる一年になるよう支援していきたいと思ひます。

4/10:PTA総会 参加率97%!



10日、前日の季節外れの雪も止み、晴れ渡る空の下、R3年度のPTA総会が行われました。校長からは、3つの合い言葉をお話しました。児童：「挑戦」、教職員：「少数精鋭」、保護者の皆様や地域の皆様：「参画」。参画意識を高めてくださっていることが伝わってくるような参加率!授業参観だけでなく、全体会にも、約100名もの方がご参加くださいました。授業では、タブレットを使ったり、詩を朗読したり、歌を歌ったり、各担任の趣向を凝らした授業も見応えがありました。何よりもどの学級の子もたちも瞳が輝き姿勢を正して新学期をスタートできたことをとてもうれしく思ひました。3年度も、どうぞよろしくお願ひいたします。



浅小プライド「挑戦」

R2年度は「瞳かがやく浅小っ子コーナー」で、子どもたちの輝きを紹介してきました。R3年度は、R2年度の児童アンケートで「苦手なことにも挑戦している」という項目が、過去6年間で唯一最も低い数値を示したことをしっかりと受け止め、合い言葉を「挑戦」としました。人前で話すことや知らない人と出会うこと、また、苦手なことでも諦めずに努力することなどを大事にしなが、今年度も学校報で子どもたちの輝きを紹介して参ります。ご愛読いただければ幸いです。

★KK（6年）★新任式で、新しい先生方に学校を紹介する大役。一番先に出会う児童。この児童の印象で学校の印象が決まると言っても過言ではない。思い起こせば昨年度の歓迎の言葉は、Kさんの姉、Kさんだったことを思い出す。姉に劣らぬ、都会的な発話が体育館に響き渡る。浅小のよさを十分に伝えられた。大役を終えた感想を聞くと「緊張した～」とはにかんだ。新しい先生方が感心していた。本当によくやった！



★HA（6年）★始業式。新年度は新6年生のみ目標を発表する。ステージに立ったのはただ一人。野球の大舞台を踏んできたAさんは全く動じない。堂々とマイクの前に立ち、浅内小学校のリーダーとして全校を引っ張っていく覚悟を語ってくれた。リーダーに重要な資質は様々だが、離任式で大泣きするAさんも、新任式で堂々と発表するAさんも、どちらもAさんらしさが出ている。私は人間味あふれるリーダー：Aが素敵だと思う。



★HR（6年）★入学式終了後、1年生を迎える会を行う。その司会を担当したRさん。「頑張れ」と声をかけたが、いつものRスマイルはない。指先まで伸ばしてマイクの前に立つ凛々しい姿のRさん。滞りなく任務を終えたRさんは、「本当に緊張したけれど、すごくいい経験をした。」と話した。5年生から6年生になる時。ほんの数日の違いだが、引き締まった顔で自分を振り返るRさんを見ながら、その数日は人を大きく成長させるのだと感じた。



★KK（6年）★もう一人の「1年生を迎える会」の司会者。もちろん任務を立派に果たしたKさんだが、私はその近くに立ちながら、やはりKさんは歌がうまいと改めて思った。その会では、2年生以上で令和元年度に作成した「浅ネギの歌」を歌った。私の後ろから美しく響いてくるKさんの歌声に、思わず「マイクのそばで歌って」と頼んだ。その場ではさすがに断られたが、Kさんの歌声は、浅小の自慢の一つだと思う。いろいろな場面で紹介していきたい。



★TY（6年）★1年生を迎える会歓迎の言葉。その文章は時候の挨拶から始まり、しっかりとした内容ですがYさんと唸らせた。優しい口調と眼差しで1年生に語りかける姿は理想の姿であったが、本人曰く「こんなに緊張したことはない」と。確かに外したマスクをポケットにしまう手がかすかに震えていたのを覚えている。しかし、その緊張の中であれだけの完成された姿を見せることができるのは、普段からの落ち着いた立ち居振る舞いが成せる技だと思った。



おしらせ

各行事の詳細は、近くなつてからお知らせします。

4月10日のPTA総会全体会で話題にした主な内容をお知らせします。

- ①運動会は、昨年度と同様、午前開催とする。
- ②修学旅行や宿泊体験、スキー授業等は、現時点では、予定通り実施する。
- ③朝の児童降車場所については、保護者の皆様が安全な方を選択して児童を降車させてください。（J A倉庫または南土地改良区）